



TOHOKU
UNIVERSITY

第5回 学外情報を起点としたオープンイノベーション 促進セミナー(意見交換会)

ライフサイエンス・ヘルスケア領域における イノベーション創造へのうねり

演者：曾山 明彦（そやま あきひこ）

Life Science Innovation Network Japan (LINK-J)
理事兼事務局長

東北大学オープンイノベーション（OI）戦略機構は事業戦略に深く関わる大型の共同研究を専門的な人材による集中管理体制の下で戦略的に企画及び推進することにより、社会的インパクトの大きいイノベーションの創出を図り、もって大学全体として社会変革を先導することを目的として創設された新たな組織です。

本機構の活動のひとつとして、学外ニーズ・技術・動向の紹介を戦略的に企画し、学内外の双方向情報交換による創発機会提供があります。

第5回として、上記の題材を取り上げました。

LINK-Jからは、ライフサイエンス・ヘルスケア領域におけるイノベーション創造に向けたエコシステム構築の最新動向や課題を具体例も交えて紹介させていただきます。

オープンな意見交換会ですので、本学内の教職員・学生の皆さまのご参加をお待ちしております（事前申込不要）。

日時

2020年2月4日(火)

17:30-19:45（受付開始17:15）

会場

医学部6号館1階 カンファレンスルーム 1
東北大学星陵キャンパス

主催：東北大学オープンイノベーション戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>

問合せ：oi-ls2@grp.tohoku.ac.jp

プログラム

17:15～	開場、受付
17:30～	「挨拶・趣旨説明」 東北大学 OI戦略機構 内田 渡
17:35～	「東北大学OI戦略機構の取組み、Networking Evening 演者募集」 東北大学 OI戦略機構 谷津雄之
17:40～	「ライフサイエンス・ヘルスケア領域におけるイノベーション創造へのうねり」 LINK-J 曾山明彦
休憩10分	
18:30～	パネルディスカッション：曾山、片桐（THVP）、内田
19:10～	名刺交換・ネットワーキング

社会が持続的な発展を続けていくには、イノベーションを継続して創出していくことが必要です。イノベーションの創出に関して大学が担っている役割は大きく、特に大学発ベンチャーは、大学に潜在する研究成果を掘り起こし、新規性の高い製品・サービスにより、新規事業・新市場の創出を目指す「イノベーションの担い手」として期待されています。

曾山氏は、官民等におけるこれまでの多くの経験を活かして、本学研究成果の社会還元に際して支援活動をしていただけたことになりました。

その活動の一環として、本学若手研究者向けセミナーならびに若手研究者との座談会・相談会を企画してまいります。今回はその第一弾です。ライフサイエンス・ヘルスケア領域におけるイノベーション創造に向けたエコシステム構築の最新動向や課題に興味のある方の参加をお待ちしております。

曾山 明彦（そやま あきひこ）

LINK-J理事兼事務局長

- 東京大学理学部物理学学科卒業後、通商産業省（現経済産業省）入省。人事院長期在外研究員として米国コロンビア大学ビジネススクールに留学（MBA）。
- その後、（株）ボストンコンサルティンググループのプロジェクトマネージャー、トランスコスモス（株）の専務取締役を経て、ジョンソン・エンド・ジョンソン（株）ヴァイスプレジデント、欧米医療機器企業2社の日本法人社長を経験。
- 2015年から東京大学非常勤講師、2016年からLINK-J理事兼事務局長。
- 厚生労働省、経済産業省、AMED、神戸市の委員会メンバー等を歴任。
- 2020年から東北大学特任教授（客員）。